

子どもの虐待に対するアセスメントと支援

「この子、誰かに暴力を振るわれているんじゃない?」「あの子、誰かに性的被害を受けているんじゃない?」「ネグレクトされているんじゃない?」「いじめにあっているんじゃない?」子どもたちに何か心配なことを感じたとき、私たちはどうすればよいのでしょうか?

被害児を守るためには、

第一発見者が最小限のことだけを聞いて、

適切な機関につなげ、調査・捜査面接である司法面接(協同面接)で詳細な聴き取りをしてもらうことが大切です。

適切な機関につなげるために、

子どもたちから何をどのように聞くべきなのか、

また、通告・通報後に実施される司法面接で

彼らに被害事実の詳細を語ってもらうためには、

最初の聞き取りの際、どんなことに気をつけなければならないのかを知っていただくのが「RIFCR™ 研修」です。

10月
2019年 12日 土

9:30 - 19:00

日本福祉大学 名古屋キャンパス
南館4階 401教室

JR、地下鉄「鶴舞駅」
徒歩2分

講師

NPO 法人チャイルドファーストジャパン認定講師
(コーナーハウス多機関連携子ども虐待評価・研修センター認定)

対象

どなたでも参加できます

定員

20名(定員になり次第締め切り)

受講料

8,800円(資料代込・税込)

申込方法

一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンターへ

メールもしくはFAXにてお申込みください。

メール ♥ research@lifecarewc.org / FAX ♥ 050-3737-1215

● RIFCR™(リフカー)とは

性虐待だけでなく、身体的虐待やネグレクト、いじめなどにも活用いただける面接技法です。

子どもと接するご職業の方はぜひご参加ください。

参加申込書

FAX 050-3737-1215

※正式な表記を記載ください
()Kumi Ito

| | | | |
|------------|---|-----|-----|
| フリガナ 氏名 | | () | () |
| 住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | | | |
| E-mail | | | |
| 勤務先 | | 職種 | |

主催 / 一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター

協力 / NPO 法人チャイルドファーストジャパン, 日本福祉大学社会福祉総合研修センター